

令和3年度行政評価 事務事業評価シート(令和2年度実績)

事務事業コード	050103010	予算コード	01036400	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	漁業振興事業	正規職員数	0.4	国庫支出金	0	有効性	B	抱卵ガザミ放流事業を毎年継続的に実施しており、安定した水産資源の回復、保護に努めている。	
担当課	農林水産課	嘱託職員数	0	府支出金	498	効率性	B		
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	0	妥当性	B		
	■要綱・要領	歳出(千円)		その他	3,000	受益者負担	B		
	泉佐野市漁業振興対策事業補助金交付要綱	人件費総額	3,116	一般財源	5,111				
				減価償却費	0				
				事業費	5,493				
事務事業類型	団体育成事業(評価分)	フルコスト(千円)	8,609	緊急性			C	事務事業実施内容	
実施手法	補助・負担	市民1人当たりコスト(円)	86					地曳網体験事業	
対象		活動指標		R2実績		公的関与	A	抱卵ガザミ放流	
特定の団体	対象数	2団体		ガザミの水揚げ	20,829.0				
漁業協同組合				地曳網体験事業参加人数	0.0	実施主体・委託化	A		
事業の内容						他の事務事業との関連	A		
漁業振興のため以下の事業を実施している。						透明性	C		
①種苗放流事業(抱卵ガザミ放流事業)				成果指標	R2実績				
②地域の小学生に対し漁業体験事業(地曳網体験事業)				抱卵ガザミ放流尾数	1,568.0	財政健全化計画	該当なし		
③泉佐野フィッシャーメンズ・ワーフ地区の活性化事業				地曳網体験事業回数	0.0	財政健全化の取組	該当なし		
						改革改善プラン達成度	該当なし		
事業の目的				コスト指標	R2実績				
水産資源を維持・増加させ、漁業者の経営安定を図るとともに、将来に安定的な漁業経営を行うことができる担い手を確保・育成することにより水産業の振興と地域活性化を図る。また、地域小学生に対し、地曳網漁業体験を通して、漁業への関心や魚食への理解を深めてもらう。				ガザミ放流1匹当りにかかる経費	1,148.0				
				地曳網体験事業1回当たりの経費	0.0				